

「もしも」
のとき

落ち着いて 正しく伝えましょう!

緊急時には1分の違いが状況を左右します。
落ち着いて正確に状況を伝えることが大切です。
もしもときの他の人への伝え方を確認しておきましょう。

確認
1

いつ

確認
2

どこで

確認
3

だれが

確認
4

どうした

確認
5

今どうなっている



経過の記録も行いましょう。

令和6年3月発行

【編集・発行】

独立行政法人日本スポーツ振興センター
災害共済給付事業部

TEL : 03-5410-9154

URL : <https://www.jpnsport.go.jp/anzen/>



www.bunka.go.jp/jiyuriyo

利用の際は必ず
下記サイトを
確認下さい。

※本ハンドブックを学校・園等の様々な活動で使用することを目的とする場合に
限っては、コピー、送信、配布等のあらゆる非営利目的の利用が可能です。その他
の目的による複製、転載、引用等については、必ず上記サイトをご確認ください。

保育事故対応 ハンドブック

(フローチャート編)



0歳 1歳 未就学児

乳児

幼児

- 心停止 2ページ
- 鎮痛・窒息 4ページ
- アナフィラキシー 6ページ
- 熱中症 8ページ
- 頭部外傷 10ページ
- 歯・口の外傷 12ページ
- 眼の外傷 14ページ
- 手指の外傷 16ページ
- 緊急時対応計画MAP 18ページ

当ハンドブックの解説編となる
『保育事故防止ハンドブック』と
セットでご活用ください。



A5版

【園・施設名】

【名前】

JAPAN SPORT
COUNCIL

乳幼児の心停止の救命処置

直ちに胸骨圧迫を開始

- 強く……………乳幼児の胸を少なくとも前後径の1/3
(乳児4cm、1歳以上5cm)
- 速く……………テンポは100～120回/分
- 絶え間なく…中断を最小にする

乳幼児は
できれば
人工呼吸を
行う。

人工呼吸ができる場合

救助者 胸骨圧迫：人工呼吸(回)

一人のとき	30	：	2
二人のとき*	15	：	2

※胸骨圧迫と人工呼吸を分担する

人工呼吸ができない、
(感染の心配等で)
ためられる場合

胸骨圧迫のみ

直ちに心肺蘇生を開始

何らかの反応があるか？

- 大きな声で呼び掛ける
- 肩を軽くたたく(1歳以上)
- 乳児は足の裏をたたく

- 応援を要請
- 119番通報
- AEDを依頼

反応の有無

あり

わからない
なし

呼吸の有無

普段どおりあり

わからない
なし

10秒以内で観察

- 正常な呼吸をしているか
- 脈拍
[頸部、そ徑部、
上腕の内側
での触知]

倒れたこどものそばを
離れず、全身の状態を観察

気道確保を行い、
応援・救急隊を待つ

心停止ではないこどもに、胸骨圧迫を行ったり
AEDを使用したりしても大きな問題は起こらない。



AED
装着

小児用(未就学児用)の
パッドがない場合には、
2枚が接触しないように、
1枚は背中 に貼ってよい。

心電図解析

電気ショックの必要

あり

なし

電気ショック1回

ショック後直ちに
胸骨圧迫から再開

直ちに
胸骨圧迫から再開

- 救急隊に引き継ぐまで
- 傷病者に普段どおりの呼吸や表情、
体の動きが認められるまで

続ける

乳幼児の誤嚥・窒息への対応



誤嚥・窒息が発生

応援を要請
119番通報

呼吸困難の確認例

- ・苦しそうにのど元や口に
手や指を持っていく、もがく
- ・意識はあるのに声が出ない
- ・泣いているのに泣き声が出ない
- ・顔色が紫色、蒼白である
- ・急にせき込み始めた
- ・突然ゼイゼイし始めた

呼吸困難の有無

なし

あり

呼吸の確認例

- ・こどもが好む
姿勢にする
- ・呼吸困難がないか
注意しながら経過観察

呼吸に注意
して観察

呼吸困難の発生

意識障害の確認例

- ・声掛け、刺激に
応答がない(反応なし)
- ・開眼しない
- ・視線が合わない

意識障害に
注意して観察

意識障害の発生

呼吸ができない、
意識障害の有無

なし

あり

窒息の解除

1歳未満

背部叩打法 ⇄ 胸部突き上げ法

1歳以上

背部叩打法 → 無効の場合
腹部突き上げ法



※窒息が解除できるまで続ける


意識障害の発生

心肺蘇生の開始・AEDの準備と装着

救急隊の到着を待つ


食後 服薬後 ワクチン接種後 動物接触後 ハチや虫刺されの後 の症状出現に注意

心停止・
呼吸停止

	消化器症状	呼吸器症状	皮膚症状	
軽い症状	<ul style="list-style-type: none"> 吐き気 軽い腹痛 嘔吐1回 下痢1回 	<ul style="list-style-type: none"> 口やのどのかゆみや違和感 鼻水・くしゃみ 軽い数回のせき 	<ul style="list-style-type: none"> かゆみ 数個のじんましん 部分的な赤み 唇の腫れ まぶたの腫れ 	 <p>軽い症状なら 5分ごとに観察し、 医療機関の受診や エピベンを準備</p>

全身性のじんましんや強いかゆみ、
唇・舌や顔全体の腫れが急に出現

下記の症状が出現

	消化器症状	呼吸器症状	全身(循環器)症状
重い症状	<ul style="list-style-type: none"> 繰り返し吐き続ける 持続する 我慢できないほど強い腹痛 	<ul style="list-style-type: none"> のどや胸が締め付けられる 声がかすれる 犬が吠えるようなせき 持続する強いせき込み ゼイゼイ、ヒューヒューする呼吸 息がしにくい 	<ul style="list-style-type: none"> 唇や爪が青白い 脈を触れにくい・不規則 意識がもうろうとしている ぐったりしている 尿や便を漏らす

直ちに
医療機関を受診

小児科・救急科

エピベン®(アドレナリン自己注射薬)が処方されていて、アナフィラキシーショックを疑う場合、
上記の重い症状が一つでもあればエピベンを太ももに打ち、119番通報p.02
「心停止の救命
処置」を参照

乳幼児の熱中症への対応

熱中症を疑う症状

- ☑元気がない
- ☑あくび
- ☑大量の汗・顔のほてり
- ☑頭痛
- ☑ぐったりしている
- ☑ふらふらしている
- ☑吐き気、嘔吐
- ☑発熱
- ☑応答が鈍い(意識障害)

意識障害の確認

- 反応がない、鈍い
- けいれんが見られる
- 視線が合わない
- しゃべらない
- うとうと眠ってしまう
- つじつまの合わないことを話す

水分摂取の内容

- 経口補水液、スポーツ飲料等を補給する
- 経口補水液が飲めない場合、りんごジュースなどでもよい
- 乳児はミルクや母乳でよい

経過観察

外出を避けて
涼しい室内で過ごす
水分を十分摂らせる

熱中症を疑う症状

涼しい場所に移動

- 涼しい室内に移動する
(戸外なら風通しのいい日陰)
- なるべく薄着にさせる
- 衣類を緩めて休ませる



意識確認

意識障害の有無

あり

119番通報

なし

身体冷却

- ①体を濡らし、風を当てる。
- ②水で濡らしたタオルを全身に当て、様子をよく観察しながら取り換える。

水分摂取ができるか

できない

直ちに受診

小児科
救急科

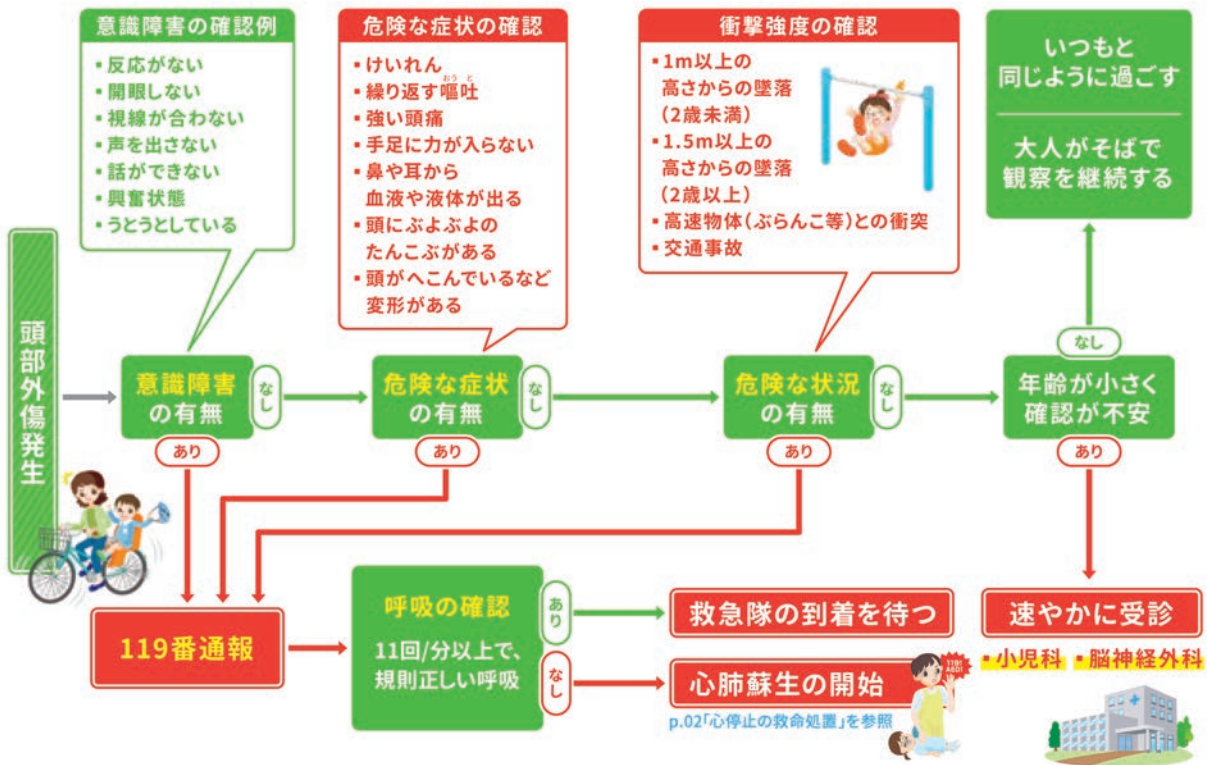
救急隊の到着を待つ

あり

症状改善の有無

なし

乳幼児の 頭部外傷への対応



乳幼児の 歯・口の外傷への対応

歯・口の外傷発生

口唇・口の中の
粘膜の外傷



口の中が切れた

唇が切れた

圧迫止血をする

出血が少ない

様子を見る

出血が多い

傷口が大きければ
清潔なもので圧迫する

歯根破折の疑い



痛みのある
ときは早めに
歯科医院へ

歯冠の亀裂



特に手当ての
必要はない

歯冠破折



- ・神経が見えていれば
すぐに歯科医院へ
- ・表面麻酔薬があれば
付けて圧接
- ・神経が出ていなければ
慌てる必要はありません
- ・大きなかけらは探して持参
(できれば「保存液」か「牛乳」に
入れて保存)

あり

動揺

なし

歯が欠けた

あり

なし

歯の位置異常

あり

歯の外傷

脱臼



不完全脱臼

安静にして
歯科医院へ



完全脱臼

乳歯を探して
保存液か
牛乳に入れて
歯科医院へ

陥入



乳歯が中
にめり込んだ

清潔なもので
圧迫止血して
歯科医院へ

下顎骨
骨折



歯並びがずれた、
痛みが強い、
口が閉まらない

119番通報

顎関節の外傷

耳の付け根が痛い・腫れる
冷やして直ちに受診
* 歯科・整形外科等

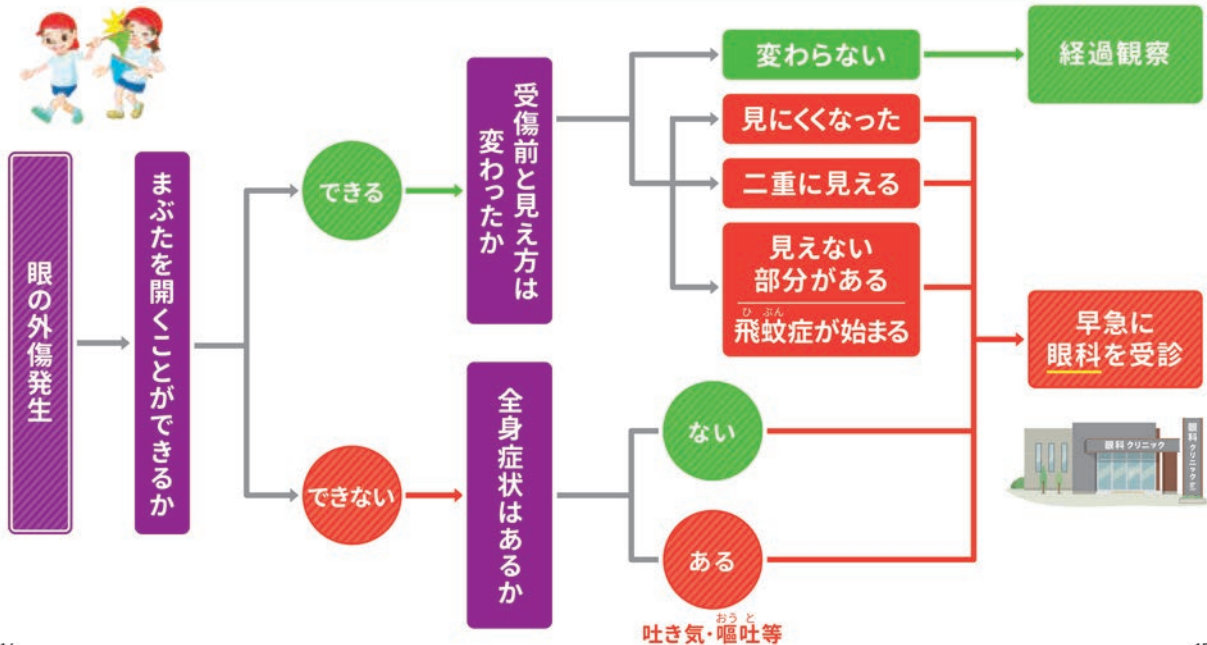


乳幼児の眼の外傷への対応

・注意する症状は

- ①まぶたを開くことができるか
- ②見え方は変わったか
- ③全身症状はあるか

- ・痛みの強さで傷害の程度は判断できず、症状は受傷後すぐに現れるとは限らない
- ・現場の応急処置が大切



乳幼児の手指外傷への対応



切断指の取扱い

切断された指は
ぬらしたガーゼ等で包み
ビニール袋等に入れて※
氷水に浸ける。
※直接氷水に浸けない。

傷の確認

- ・傷口が開いている
- ・傷が深い
(深そうに見える)
- ・爪が剥がれている、
ずれている
- ・強い痛みがある
- ・腫れている

異物の確認

- ・何か刺さっている
- ・異物が残っている

傷の洗浄

・水道水で※
傷を
しっかり
洗浄する
※消毒液の使用は推奨
されていません。

・シャワーを
使用してもよい

・土、砂利などを
よく洗い流す

洗浄後に10秒程度、
清潔なガーゼ等で
傷口を軽く
押さえる。

手指の外傷発生

止血
できたか

できた

できない

指の切断
の有無

なし

あり

大きな傷
・深い傷
・動物に
かまれた傷
の有無

なし

あり

異物
の有無

なし

あり

清潔なガーゼ等でしっかり圧迫止血

119番
通報

患部をガーゼ等で覆い
速やかに医療機関を受診

■外科 ■整形外科

ワセリン塗布や、家庭用創傷パッドにより保護し、
適宜洗浄して観察する。



緊急時対応計画MAP



緊急時は119番通報を

ここは

図・施設名

住所

電話番号

()

緊急時 連絡先

名前

TEL

名前

TEL

近隣医療機関 連絡先

名称

TEL

名称

TEL

病院へ行く?

救急車を呼ぶ?

迷ったら...

医療情報センターへ

TEL



図内書き込みましょう

活動場所 ○

AED配置場所

AED

救急車の進入経路 →

人員配置場所 ①等

【図・施設の図】